鈴鹿市消防団条例の一部を改正する条例をここに公布する。

令和6年3月25日

鈴鹿市長 **末松則子**

鈴鹿市条例第15号

鈴鹿市消防団条例の一部を改正する条例

鈴鹿市消防団条例（平成26年鈴鹿市条例第3号）の一部を次のように改正する。

次の表の改正前欄に掲げる規定を同表の改正後欄に掲げる規定に下線で示すように改正する。

改正後	改正前
(定員) 第3条 消防団員の定員は、 <u>505人</u> とする。 (消防団員の種類) 第3条の2 消防団員の種類は、基本団員及び <u>機能別団員</u> とする。 2 基本団員は、 <u>機能別団員</u> 以外の消防団員とする。 3 <u>機能別団員</u> は、市長が定める特定の事務に従事する消防団員とする。 (報酬) 第6条 略 2 年額報酬は、4月1日から翌年3月31日までの期間について、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定める額を支給する。 (1) 略 (2) <u>機能別団員</u> 6,000円 3～5 略	(定員) 第3条 消防団員の定員は、 <u>475人</u> とする。 (消防団員の種類) 第3条の2 消防団員の種類は、基本団員及び <u>大規模災害対応団員</u> とする。 2 基本団員は、 <u>大規模災害対応団員</u> 以外の消防団員とする。 3 <u>大規模災害対応団員</u> は、市長が定める特定の事務に従事する消防団員とする。 (報酬) 第6条 略 2 年額報酬は、4月1日から翌年3月31日までの期間について、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定める額を支給する。 (1) 略 (2) <u>大規模災害対応団員</u> 6,000円 3～5 略

附 則

この条例は、令和6年4月1日から施行する。